

平成 28 年度 学校評価

保護者の方々に「学校評価」をお願いしました。「掲載可」と書かれた評価を、提出順に掲載させていただきます。

保護者 A

久慈川三育小には長女6年長男4年がお世話になっております。キリスト教教育を礎とした教育をして頂いております。聖書に書いてある「あなたは高価で尊い」「自分を愛するように隣人を愛する」ということを学ばせてもらっています。

神様から命を頂いた自分を大切にすると同時に神様が造って下さった他の方々も大事にすること。又この世で弱いとされている小さな子たちやお年寄り、助けを必要としている方々を助けることの大切さを日々の生活で学んでいます。

長女は今年卒業ですが、入学当時は自分のことでせいいっぱい。自分のこともままならない子どもでありましたが、今は小さな子を遊ばせたりすることが大好きです。勉強面も少人数教育ですのわからないこと質問することもしやすいです。

長男は来年度5年生となります。今年になりルーティンの大切さを学んできたように思います。まじめにコツコツやってこそ何かを成し遂げられることを学んでいます。

まだまだ足りないことが多い親、子ではありますが、久慈川三育小の先生方久慈川教会のサポートのおかげで助けてもらえることの有り難さを実感しのび育てられていることを感じるこの頃です。

保護者 B

個性は一人一人違うもので、それを認める作業は容易ではありません。三育小学校の先生方は聖書の言葉を行動の基本としながら子ども達に接して下さいます。

時に子どもたちは意見の違いから気まずいこともあるようです。しかし、そんなことがあったとしても皆、次には気もとめずに仲良くしています。それはきちんとお互いの主張や違う意見を認め合えるからこそその関係性だと思えます。

昨今のいじめの話を知ると本当に辛辣な思いにさせられます。しかし三育小学校の場合は1～6年まで縦割りで関わるが多かったり、更に高学年はリーダーとしてまとめる役割も任されているので、下級生から正しいと模範にされる緊張感、否応なく見られている緊張感。いじめなどしている余裕はありません。

学習面では子どもたちの弱い所を把握して下さっているので、その子に合わせた宿題も選んで出して下さいました。テストとは関係なかったりすると効果がわかりづらい所ですが、中学校でその大切さがわかりました。弱い所をわかった上での訓練は聖書の教えならでは、と感謝しております。聖書を通してあなたはとても大切な存在と教えていただいております。大切な個性を育む、心

を育てる学校です。ありがとうございました。

保護者 C

この一年間は特に自らチャレンジすることが多くなったと感じます。

ベストタイムや、できるようになった事を多々話してくれています。

また、休みの日も早く学校に行きたいなという声がきかれ、温かい雰囲気の中で心身ともに学び成長している姿をみるとこの学校でよかったなとしみじみ感じます。

保護者 D

子供が入学し、一年がたとうとしています。

保育園からの入学の為、子供も三育小学校に行くのがあたりまえだと思いの抵抗もなく学校に通うことが出来たと思います。たての関係性に関しては問題ないだろうと思っていました。ただ保育園では同い年の子がいなかったために、同級生とのいい関係が築けるかどうか心配でした。その点に関して先生の気くばりがあり、楽しく過ごす事が出来たと思います。一年を通して様々な課外活動やプログラムがありますが、一年生からこういった事に参加出来るのはしっかりと上級生は下級生のめんどうをみる事が出来るからだと思います。親が唯一出来るのは、いい環境を提供する事だと思います。

三育小学校にはその環境が整っていると思います。これからあと5年間お世話になります。どうぞ変わらぬご指導の程宜しくお願いします。

保護者 E

いつもお世話になっております。

三育に入学して5年が経ちました。少しずつですが、落ち着きも出てきたように感じます。クラスに男の子が少なく心配しました。先生方にご心配やご配慮いただけて、本当に安心して学校へ登校させることができました。また様々な事情も考慮していただきながら、ご対応いただけたことにも感謝しております。

毎日楽しく学校に登校できているのは先生方の細やかな対応のおかげだと思っています。

4月から最上級生となります。心も体も勉強もさらに成長していけるように先生方に支えていただきたいと思っています。

1年間ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。

保護者 F

4番目の娘も入学してから2年が経過致しました。1年生のときは中々慣れず心配もしましたが、今は日々生き生きと学校生活を送っており、三育小学校に通

って良かったと思っています。

長女の編入から始まり、次女、三女、四女とお世話になっています。それぞれがいろいろな問題を抱え、スムーズにはいかなかったところもありましたが、長女は無事広島三育学院を卒業し、春からは希望していた介護の道へと進むべく専門学校に通うことになりました。また次女は広島で三女も小学校を巣立ち春から北浦三育中学校でお世話になることになりました。小学校からの一環とした三育教育を学んで来たことで、子供達が素直に真っ直ぐに育っていることを肌で感じる事が出来、間違っていなかったなど実感しています。

三育教育での最大のメリットは少人数教育で培われた責任感と積極性、さらに同級生や先輩、後輩との得難い絆だと思います。小学校生活の中で1年生から、途中からと徐々に増えていく仲間が、卒業するころには強い絆が出来、その後三育教育を継続する子、離れていく子ありますが、卒業後も学校イベントや子供会イベントを通じて皆が参加してくれたりします。同級生だけでなく上下との関係も小さいうちから上手く構築出来る複式の小人数学校は、現代社会においては稀有な存在であり、育っていった多くの先輩たちや長女、次女、三女を見ていると、この学校で生活してきたことは本当に役立っているなど実感できます。

後4年間お世話になると思います。この学校が末長く今のまま継続されることを望んでいます。

保護者 G

小学校に通い初めて5年間で過ぎました。来年度は受験生なので授業終了後にの放課後に課外授業に取り組んでいただき大変感謝しております。

今年の1年間は大した病気もせず1日も休む事なく本人も張り切って通学し今年初めての皆勤賞をもらえると喜んでいました。

この三育小学校での生活を平成29年度で終わるのはとても寂しくも感じます。1年間は最後の年なので4月の入学式から始まり卒業式までは娘にとって偉大なる三育小学校の思い出にして頂けると思っております。

少人数であるこの学校は先生方が一生懸命生徒を指導してくれますので、安心して子供を預けることができると思います。他校に無い授業や行事など自分たちより小さい子供たち(保育園児)や近隣のご年配のかたたちとの交流会など教育以外のご指導まで先生方して頂ける学校です。

最後になりますが子供だけでなく私保護者の立場から三育小学校に通わせられて本当に良かったと思います。先生や学校関係者、教会の皆様には感謝申し上げます。

保護者 H

1年間、大変お世話になりました。

子供達それぞれに大きく成長がみられた1年間でした。

久慈川三育小学校は複式学級です。

子供達は年子なので同じクラスで1年を過ごしました。4月の段階では、子供達がクラスで兄妹から上・下級生の関係へスムーズにシフトできるのか不安でした。

しかし、久慈川三育小学校では1年生から6年生まで全員がお互いを〇〇さんと呼び合うためか、一步、昇降口を入るとすぐに兄妹ながら〇〇さんと呼び合って、お互いに切り替えをして上・下級生として過ごすことができました。

しかし、やはり兄妹。上・下級生として過ごす中でも、お互いに陰ながら助け支えあっていると聞きし『豊かな心』が確かに育っているなど大変うれしく思いました。

「久慈川三育小学校に通わせてくれてありがとう。この学校に通えてとっても幸せだよ」と先日子供達から言われ感激しました。

素晴らしい学校、何より素晴らしい先生方に巡り合えたことを私も心から感謝しています。

来年度も、どうぞ変わらぬご指導の程宜しくお願い致します。

保護者Ⅰ

3年生になり教室が移動した事により下級生の面倒を見る立場から、教室の中では再び下級生の立場になり先生も替わるという環境の変化がありました。元々環境の変化に弱いので精神的に弱っている時期も見受けられました。放課後に居残りが出来なくなる等の行動の変化が見られました。それでも先生は本人の状況を最優先に考えて下さり、私たちが取った他の方法に対しても快く理解を示して下さいました。本人も含め私たち保護者としても先生の大らかな対応によってゆっくりと本人の反応を見ながら関わる事ができました。その皆があっただけでなく、病気以外では、欠席すること無く登校する事ができました。

3年生の1年間を過ごした結果、1, 2年生の時とは違い基本的には本人に任せるという方針であると感じました。その為本人の自己対応力の成長が期待出来ると考えました。

今度の進級に従って、再度問題が出てくる可能性は考えられますが、本人の成長や対応力に任せ、温かく見守って頂きながら通学をさせて行きたいと思っています。

保護者Ⅱ

今年度も、娘の成長をサポートしていただきありがとうございました。

分数にしても、最初はわからなくてイライラしていたにもかかわらず、いつの間にか、自分から「分数好きだよ。得意なもの」などと発言するようになったりと、わかる授業の実践が子どもたちの力になっているのだと実感しています。

まだまだ、成長過程にありいろいろとご迷惑をおかけするとは思いますが、元気に頑張りながら成長する姿を楽しみにしていますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

保護者 K

久慈川三育小学校の素晴らしさを感じる場面が、今年度も多々ありました。

子ども同士の小さなトラブルがあった際には、先生の目が行き届いていてすぐに対応してくださいました。これも少人数であることと、素晴らしい先生方のおかげと感謝しております。

また、日記には毎日子どものことを考えたコメントをくださり、ちょっとした交換日記のようにもなっているのも子どもは嬉しいようです。

学習面では、習っていない漢字を書いても正解にしてくださったりと、臨機応変に対応してくださるところも素晴らしいと思います。

クラブ活動も学期ごとに違うものが用意されていて、いろいろなことに挑戦でき、とても楽しんでます。

そして、先日の卒業式では一人ひとりの良さをよく見てくださり、みんなの良いところを話してくださる場面に感動いたしました。これからの時代、ますます自己肯定感を高める教育が大切だと感じております。これからも変わらぬご指導をよろしく願います。

保護者 L

小学校生活もあつという間に一年が過ぎ、校長先生をはじめ先生方には、大変お世話になりました。

久慈川三育小学校の教育の土台である聖書を通して、「知育」「徳育」「体育」のバランスのとれた教育を受ける事の大切さを学びました。親としても子供から教えられる事がたくさんありました。他校では、経験する事のない少人数教育、複式学級。日々、先生方が、子供の個性を豊かにし大切に育ててくれる事に感謝致します。

子供も、はじめの頃は、何かにつまずくと泣きべそをかいていましたが、二学期になるにつれ、諦めず何事にも取り組む姿が見受けられる様になりました。嬉しそうに「〇〇出来たよ。」と言ってくる笑顔を見る度、見違える様に成長した子供を頼もしく思います。

これから、進級に向けて、小さい学校だからこそ出来る事、小さい学校で出来ない事をたくさん吸収し、いろいろな事にチャレンジし試行錯誤しながら、達成感を味わって行ってくれたらと願っています。今後とも、親子共々よろしく願い致します。

保護者 M

今年も一年本当にお世話になりました。

本当に入学するときには、ハラハラすることばかりで先生にご迷惑をおかけするのが申し訳ない気持ちでいっぱいでした。

そんな中で4年が過ぎ、5年生になるんだと思うと、ここまでこれたのは本

当に、先生の教えやサポートがあったからだと思います。

相手の気持ちになって考えることがとても苦手な子ですのでまわりの生徒さんにもご迷惑になるのではないかと思う中で、本当に子供たち一人一人に対して、どのような教育をしたらよいのかを適切に把握してくださっている先生がいてくださるからこそここまでこれたことに感謝しています。

これからも、いろいろとご迷惑をおかけすることが多々あると思いますがどうぞよろしく願いいたします。